

2008年5月28日

ミウラ隊 ベースキャンプへ無事 帰還 !

ネパール、現地時間 午後3時55分 (日本時間 午後7時10分)

三浦雄一郎(75歳)をはじめとするミウラ隊登頂メンバー(村口徳行、五十嵐和哉、登攀シェルパ8名)の全員が本日、現地午後3時55分、無事、標高5300メートルのエベレスト・ベースキャンプへ帰還いたしました。

5月26日、日本時間午前10時48分に世界最高峰の2度目の登頂を75歳で果たした三浦雄一郎は、26日に第4キャンプ(サウスコル、8000m)、27日に第2キャンプ(C2、6450m)、そして今朝6:30にC2を出発し、C1までスキー滑走を行い、その後、アイスフォールを抜けて、最後はかなり疲れていたようでしたが、無事にベースキャンプへ到着いたしました。

到着後の三浦雄一郎コメント

「もう、フラフラフラとフラが100つくぐらい疲れましたが、本当に頑張ったかいがありました。何よりも、豪太の顔を見れたこと、これでフラがブラブラぐらいに、本当に嬉しい。」と、息を弾ませながら現地より衛星電話で連絡が入りました。

三浦豪太の生還

今回、第5キャンプへ向けての登攀中に高地脳浮腫の症状が発症して登頂を諦め下山した三浦豪太ですが、26日にはベースキャンプへ下山しており、体調を回復しております。

標高8000メートルではかなり危険な状態であったようです。

三浦雄一郎は「自分が登頂したよりも、豪太が無事であったことのほうはずっと嬉しい」と、豪太の奇跡の生還内容が本人の日記にてまとめ、オフィシャルサイトへアップしましたので、こちらをご参照ください：<http://www.qomolangma2008-kddi.com/?p=469>

三浦雄一郎の帰国スケジュールですが、6月初旬を予定しております。

<この件に関するお問い合わせ>

(株)ミウラ・ドルフィンズ Tel 03-3403-2061 Fax 03-3403-2079

三浦恵美里 emili@snowdolphins.com

松岡けい kay@snowdolphins.com

<http://www.qomolangma2008-kddi.com>